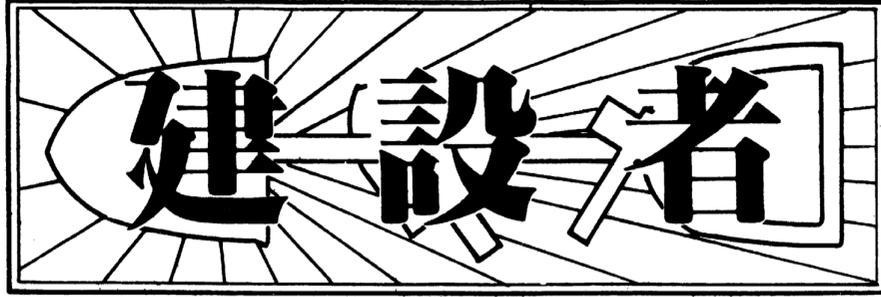


今月の葛飾組織現勢

2024年10月1日	4,142人
加入	72人
転入	2人
脱退	23人
転出	0人
2024年11月1日現在	4,193人



東京土建一般労働組合

葛飾支部

〒124-0012 葛飾区立石8-34-4
 電話 (5698) 1 2 6 1
 FAX (5698) 1 2 6 2
 発行人 関根伸正



拡大打上式 支部目標・全分会目標達成を祝い記念撮影

秋の拡大月間 全分会が目標達成
 勢いそのままに年間実増をめざそう

9・10月の秋の仲間増やしの拡大月間は、支部目標146人に対して152人の加入で、6人を超過して達成することができました。分会ではたつみ分会の20人の加入がトップで全13分会が達成、その中で4分会が超過の加入での達成となりました。さらに、この月間の結果から青戸・細田高砂・北水元の3分会が年間目標も達成です。また、青年部・女性の会・建長会もそれぞれ目標を達成しました。この取り組みにご協力いただいた組合員・家族のみならず、ありがとうございます。

この秋の仲間増やしの拡大月間は、8月25日(日)の活動者会議後に開催した出陣式で、各分会から37人の持ち寄り成果でスタート。そして、9月28日(土)に結成75周年浅草花やしきイベントをほさみ、9月末の時点では、支部目標も85人の加入成果で中間目標を達成することができました。行動では、堀切分会の駅頭宣伝行動をはじめ、ジャンボガキを使った組合員訪問行動、看板やポスター貼りなど各分会が工夫を凝らしながら取り組んできました。その後も順調に成果を積み上げ、10月31日(木)支部会館での拡大打上式を超過達成という結果でむかえることができました。

秋の拡大月間は終わり、11月1日付組織人数は、4193人。1月1日付人員が4147人に対して、実増は46人となりました。次は残り2ヶ月、今年の組織実増に向けて年末拡大行動に取り組んでいきます。組合員数が増えることは組織の力にもつながり、その力は、国保補助金獲得に対する大きな力にもつながります。多くの仲間を迎え入れて、私たち建設業界の処遇改善に向けた組合要求運動の力にしていきましょう。

秋の拡大月間 成果表

	2024年 1月 1日付	2024年 11月 1日付	1月比 増減	秋の拡大																			
				目標数	加入数	成果表													11月1日現在				
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
たつみ	488	498	10	17	20	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
奥戸	389	387	-2	14	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
本田立石	318	307	-11	11	11	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
青戸	145	147	2	5	5	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
中央	368	364	-4	13	13	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
堀切	245	253	8	9	9	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
亀有	373	384	11	13	13	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
細田高砂	374	370	-4	13	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
柴又	171	170	-1	6	6	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
新金町	288	294	6	10	10	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
北水元	178	184	6	6	7	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
幸田	261	264	3	9	10	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
水元	377	387	10	13	13	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
その他	172	184	12	7	7	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
合計	4147	4193	46	146	152	9月85人 10月67人 合計=152人																	

1月1日付人員比 46人増



堀切菖蒲園駅前で宣伝行動

堀切分会 拡大・住宅デー 駅頭宣伝行動
役員6人が堀切菖蒲園駅でアピール

【堀切分会担当 沼書記次長】
 10月9日(水)、堀切菖蒲園駅で、堀切分会の役員6人が集まり、駅頭宣伝行動を行いました。組合未加入の仲間へ加入を呼びかけるとともに、地域の

方へ10月20日に開催する住宅デーを宣伝しました。
 建設業の人に向けた組合への加入を呼びかけるポスターと立て看板4枚を並べて、アピールをしました。ティッシュに住宅デーのチラシを入れて、声をかけながら配布しました。

寅さん

衆議院総選挙の結果はみなさんどのように評価したのでしょうか。選挙結果は、周知のとおり、自公与党の惨敗と立憲民主を中心とした野党の大躍進、政治と金の問題が大きく影響を与えた選挙であった。私たちの一票の積み重ねが、大きく政治を変えたことを実感しました。それでも投票率は、戦後3番目の投票率の低さ53・85%だ。

日本で初めての衆議院選挙は明治23年(1890年)。投票の権利を持つ国民は、国税15円以上を納税し、かつ25歳以上の男性と限定。戦後、女性の参政権が認められ、昭和から平成の初めにかけての投票率は70%前後を推移。国民が投票できる権利を今以上に意識していたことを裏付ける数値である。政治は自分の生活と無関係ではないのだ。この選挙結果は、政治の運営にも大きな影響を与えるものとなるであろう。調整を伴いスピード感のかける国政の不安もあるが、より一層私たちの生活を直視した政策を進めていくことを期待したい。

一方で世の中の大きなニュースは、大谷翔平であろう。日本シリーズ以上の米国のワールドシリーズの報道の多さに違和感を覚えながらも期待してしまう方も多いのでは。そんな中でも、私たちの身の回りですっかり対応を求められるのが、11月からの自車の罰則強化、そして、マイナ保険証をめぐる動きなど。今年もあと1か月。気を緩めず過ごしていきたい。

第47回住宅デーを区内各所で開催

趣向を凝らした催しで地域住民とのふれあいの場に

今年で第47回を数える住宅デー。今年は、9月29日(日)に奥戸分会が奥戸天祖神社(1会場)で先行して開催したのに続き、10月20日(日)にその他の12分会が葛飾区内の所属地域に会場(14会場)

を設け住宅デーを開催しました。秋の拡大月間中ということもあり、組合員訪問などを重ね、多くの組合員の参加者を募りながら準備を進めてきました。

当日は、各分会とも趣向を凝らした催しで、来場者が楽しめる企画「包丁研ぎ、住宅相談、工作教室、模擬店などを展開。特に、工作教室を展開した分会の会場は、親子連れの来場者で盛り上がりまし

た。1978年(昭和53年)に始まった住宅デー。地域の仕

地域の土建

事確保だけでなく、地域に根付き、頼れる建築職人の組合としてもアピールし、区の後援を得ながら、47回を数えるほど歴史を重ねてきました。これからも地域の中の東京土建をアピールしていきましょう。

住宅デー会場

【9月29日開催】

・奥戸分会：奥戸天祖神社

【10月20日開催】

・たつみ分会：西井堀橋児童遊園

・本田立石分会：渋谷公園

・中央分会：曳舟川親水公園

・亀有分会①：筒井工務店会場

細田高砂分会 柴又分会

新金町分会②

水元分会①

幸田分会



西水元宮田公園会場

・中央分会：曳舟川親水公園

・堀切分会：堀切公園

・亀有分会：①筒井工務店、②高木神社

・細田高砂分会・柴又分会：柴又八幡神社

・新金町分会：①金町末広公園、②東金町四丁目アパート集会所

・北水元分会：西水元三丁目公園

・幸田分会：西水元宮田公園

・水元分会：①水元中央公園、②(筒井)工務店



西井堀橋児童遊園会場



渋谷公園会場



曳舟川親水公園会場



筒井工務店会場



柴又八幡神社会場



東金町四丁目集会所会場



水元中央公園会場

奥戸分会

青戸分会

堀切分会

亀有分会②

新金町分会①

北水元分会

水元分会②



奥戸天祖神社会場



青戸七丁目共和公園会場



堀切公園会場



高木神社会場



金町末広公園会場



西水元三丁目公園会場



井上工務店会場



生活支援プロジェクト

210人の来場者

10月12日(土)の午後、第11回目となる生活支援プロジェクトを曳舟川親水公園(お花茶や駅前)で開催。主催は、区民のいのちと生活を守る葛飾連絡会。コロナウイルス感染拡大による生活困難者への支援を目的として始まったプロジェクトを進めてきた連絡会は、東京土建をはじめこの運動に賛同する区内団体によって構成されています。

当日は午前中から12団体、55人のスタッフが集まり、最大240人分の支援物資の分けや会場作りなど、来場者を迎える準備を進めました。支援物資は、米1kgをはじめ、インスタントラーメンなど、葛飾区から提供された備蓄品のビスケットと水。この他にも生活相談なども展開し来場者を迎えました。

14時から配布がスタートし、合計210人の来場者がありました。また、相談者も6人ありました。



集まった東京都宛要請ハガキ

補助金確保をハガキで訴えよう

毎年皆さんの協力を得ながら取り組んでいる土建国保への補助金確保のためのハガキ要請行動。これまで厚労省が組み立てる次年度の概算要求金額を減らさないための6・7月に取り組んだ厚労省宛の要請ハガキ。東京都の補助金を獲得するため8・9月に取り組んだ東京都宛の要請ハガキ。

財務省宛要請は今月まで

キ。そして、今(10・11月)取り組んでいるのが厚労省からの概算要求を減額させないために取り組む財務省宛の要請ハガキ行動。8月末に厚労省が財務省に提出した来年度の概算要求額を削減させない取り組みです。ハガキシート組織人員分を目標に取り組みを進めています。多くの組合員・家族の力で進めていく必要がありますので、ご協力お願いいたします。

フルハーネス特別講習 高所作業必須の資格

部主催の講習会「フルハーネス特別講習」を開催します。2022年1月からフルハーネス着用が義務付けられています。高所で作業する資格の必要な方は、支部事務所までお申し込みください。

日：12月1日(日)
会場：葛飾支部会館
受講料：8000円
対象：18歳以上の組合員
定員：50人
締切：11月15日(金)

※申し込みには、受講料のほかに証明写真など必要ものがあります。事前にお問い合わせください。



5組合の仲間 広げようキャンペーン 2024

生活への備えをしよう

今年のだげん火災共済と地震共済の加入促進は、今年4月から来年3月までの年間通じての取り組みとなっています。独自共済の火災・地震共済は、独自であるからこそ実現可能な安い掛け金と高い給付率を誇る制度で、多くの組合員が加入するからこそ実現できる制度です。この年末まで

では加入促進キャンペーン中でもあります。加入促進を進めていきましょう。

今年のだげん火災共済と地震共済の加入促進は、今年4月から来年3月までの年間通じての取り組みとなっています。独自共済の火災・地震共済は、独自であるからこそ実現可能な安い掛け金と高い給付率を誇る制度で、多くの組合員が加入するからこそ実現できる制度です。この年末まで

共済促進月間

共済制度を広げよう

また、自転車保険も加入促進中です。自転車保険も多くの組合員による加入で大きなメリットである30%の団体割引を実現しています。自身の補償だけでなく、個人賠償責任もしっかりついている自転車保険です。自転車は乗るけど保険に未加入という方は、支部事務所へお問い合わせください。○家族加入(年間)：4500円 ○個人加入(年間)：2500円

葛飾区補助

資格講習が補助対象に

葛飾区が区内中小企業の人材育成のために事業所が負担する講習会(作業主任者・技能講習・特別教育等)の費用に対する補助制度があります。葛飾区内の事業所(法人・個人)が申請できる制度です。(区内で1年以上事業を営んでいるなど一定の条件や、申請にあたり揃える書類などがあります)

【令和6年度 申請期間】令和6年4月1日～令和7年3月28日(必着)

【申請先】葛飾区商工振興課(テクノプラザかつしか内)

【補助額】事業者が負担した訓練費用等の額の3分の1の額(補助限度額30万円)

東京土建が主催する講習会の申請も対象となるものもあります。詳細は、葛飾区商工振興課または、東京土建葛飾支部まで。

ヘルメット

補助再開

葛飾区では、昨年に引き続き、自転車ヘルメット補助制度を今年10月から再開しています。道路交通法の改正により、令和5年4月1日から自転車利用者のヘルメット着用が努力義務となっています。令和5年中の区内交通事故の自転車関連事故が60%を占め、いかにヘルメットが日常生活で利用しやすいツールである一方で、事故にも結び付きやすいかを裏付けています。ご自身やご家族の身を守るためにも、ヘルメットをかぶる習慣をつけましょう。

・申請期間：今年10月1日～令和7年2月28日
※予算額に達した場合終了
・対象者：区内在住で自転車を利用する人
・補助金額：上限3000円

公式LINE登録しよう

葛飾支部公式LINEにはもう登録しましたか？登録すれば集団健診やイベント情報など組合の情報が定期的に送られます。登録をして組合の情報をゲットしよう！



募集中

まくら投げ

水元分会で好評だった企画【まくら投げドッジボール】。ルールはドッジボール、ボールはクッション。痛くない、代わりに投げにくく、取りにくい特性が、白熱間違いなしのスポーツです。多くの参加待っています。

【企画要領】
・日時：11月24日(日) 14時
/水元分会交流館/中学生までの子がいる組合員とその家族・50代までの組合員/大人500円・子供無料(中学生以下) 締切：11月20日

PALレク

PALの会では、より多くの会員拡大、会員同士の交流を進めるために、左記のとおりレクリエーションの開催を企画。参加者募集中です。

【ビール園で海鮮・焼肉食べ放題】
・日時・集合：12月8日(日) 11時20分現地/サッポロビール千葉ビール園/大人3000円・小人(小学生)1500円・未就学児無料/定員：40名/締切：11月20日

たつみ分会バスレク

シイタク・メロンで大満足

【たつみ分会教宣部 村越 義一】10月6日(日)、暑さも和らぎ曇り空の中、たつみ分会で日帰りバスレクを行いました。

どの業界でも同じくバス業界では運転手不足の様で、バス2台をやめて1台での開催となりました。

行き先は千葉茨城方面。午前中に行ったのは佐倉での生椎茸狩り。300gを超えた分は追加精算なので、みんな重さを量りながら収穫。秤の前が渋滞していました。

昼食は、佐原の大きな古民家を改修してオープンした創作フレンチレストランへ。周りに整備された庭園を眺めながら、コース料理を楽しみました。

午後になり茨城鉾田に移動。本日のバスレクのメインであるメロン狩り。お店の試食会場で冷えたメロン1/4個をいただきました。その後、バスに乗ってヒニールハウスまで移動し、1人1個を収穫して鉾田を後にしました。

帰りに友部サービスエリアで買い物休憩をして、18時過ぎには新小岩に到着しました。37名の参加でした。



たつみ分会バスレクに37人が参加

34回を数えるクッキング

11月は親子クッキングも開催します



ヘルシークッキング

【女性の会担当 松沢書記】女性の会ヘルシークッキングは今年で34回目の開催が実現しました。

第1弾の会場は、水元学び交流館。今年のメニューは、あかねごはん、カリフラワーのチーズグラタン、タンドリーチキン、きのこスープ、フリフリクッキーです。栄養士さんに作成頂いた栄養満点、バランスの取れたレシピに従って、テーブル毎に手分けして調理、完成後はとてもおいしく完成した料理を和気あいあいと頬張りました。栄養士さん2名を含め、総勢14名の参加でした。

第2弾は10月26日に亀有学び交流館、第3弾は11月2日にこわ新小岩を会場として続きました。

今年11月24日に高校生までのお子さんと一緒に参加できる『親子クッキング』でおやつ作りも予定されています。ご興味ある方は奮ってお申込みください。

建長会バスレクに27人

食事・お土産 館山を大満喫



建長会バスレク

【建長会担当 森書記】10月8日(火)に日帰りバスレクを開催しました。当日は雨予報ではあったものの、参加者みんなの気持ちで雨が降る前に参加者27人で、館山方面に向けて出発しました。

バス車内では参加者同士で話に花を咲かせ、途中アクアライン海ほたるに立ち寄りトイレ休憩をはさみながら目的地である館山の「千里の風」に到着しました。

希望者は昼食前に入浴を済ませ、今回のバスレクのメインである昼食タイムへ突入。お肉やお刺身、デザートに舌鼓を打ちながら楽しく食事をしました。

昼食後は「渚の駅たてやま」に移動し、お土産の購入や併設しているさかなクンが館長をしている施設の見学をした後にバスは葛飾区に向けて出発。帰りの車内はビンゴ大会で盛り上がり、18時頃に葛飾区内で解散するまで笑い声の絶えないレクとなりました。

今年7月以降に加入した組合員さんを対象とした新加入者説明会を12月5日(木)19時から支部会館で開催します。

東京土建という組合のこと、業務内容、利用できる制度などについての説明会です。対象の方へは個別にご案内しています。ご不明な点は、支部事務所へお問い合わせください。

仲間の作品コンクールに応募しよう

今年の課題は「憧れ」

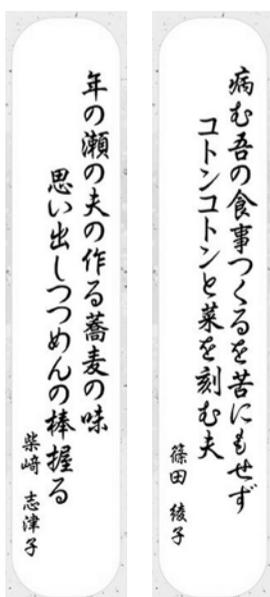
今年も仲間の作品コンクールを実施します。毎年、葛飾支部の組合員からの応募作品は受賞を重ねているなじみのコンクールです。

この仲間の作品コンクールにみなさんも応募してみませんか。応募要綱は左記のとおりです。

- 《応募要綱》
- 【文芸の部】①短歌部門、②俳句部門、③川柳部門
 - ※一人につき1部門5作品まで応募可。
 - 【写真部門】①組合活動部門、②スナップ部門、③風景

部門(各部門ともスマホ写真、A4又は六つ切りなどで応募。)④今年の課題「憧れ」。(仕事の親方や先輩、親の背中、趣味やスポーツで極める人や選手などへの眼差しを捉えた前向きな作品をお待ちしています)

締切：12月末(支部業務日まで)



前回短歌受賞作 (篠田さん・柴崎さん)

病む吾の食事つくるを苦にもせず
ユトンユトンと菜を刻む夫
篠田 綾子

年の瀬の夫の作る蕎麦の味
思い出しつめんの棒握る
柴崎 志津子

前回一席受賞作(芳井さん)